

ぎる。オガタさんは昨日はなんと500円分も買ったらしい。次の日の朝に傷みそうなお肉が消費が大変だからこれからはいい物に制限をかける事もあり得るらしい。いよいよ寺崎組も小学生の遠足のおやつ代制度の導入か？でも決めた金額の中で工夫するの面白いかも？(笑)あとシヨックなのがアウトライダーが来月発売のV.O.1.92で終了してしまふこと。完全になくなる訳ではなく、季刊誌として発行はされるようだが、季刊誌とて発行はされないが、想像が残りたらない。出版業界も想像以上で大変な思いだ。俺の楽しみがまた減ってしまう。組長はいつも通り、一足早く就寝。我々はゼロ戦の話で盛り上がりながら昨日より早めの2時半ごろの就寝となりました。5時半過ぎ起床。皆、夕飯食べきれなかった食材での朝食だ。豪華な朝食も終えて撤収。昨日より1時間以上早い8時には出発！地下鉄さ、オガタさんは大門峠経由で茅野市方面へ。組長と自分は旧和田峠経由で岡谷塩尻方面へ向かう。昨日今日とたつぷりと組長の後ろを走らせてもらう。何か得した気分だ。1時間程で塩尻峠へ来てお別れ。ホーンを鳴らそうとスイッチを押したが自分が抜けていて鳴らなかつた。自分は枝垂栗経由で帰宅。新聞に昨日の長和町の雷雨の記事が載っていた。15時11分に記録的短時間大雨情報が発せられ、近くのキャンプ場では突風で木が折れて停電していたらしい。どうりで激しかったわけだ。動画のほうはブレブレで安物買いの何とかなってしまつたが、一応見られるからよしとしておこう。色々収穫があった今回の組会。虫に一匹も刺されずに帰って来られたのは組長の野宿地選定のおかげであろう。また思い出に残る組会となりました。お疲れ様でした。

記 ロッカー

九月田島組会報告

トントント

178回組会報告

今年東北塾が南会津方面と発表され、どうしようか？TLRでは遠すぎて尻が4つに割れてしまう。そんなことを思っていたら、ウラルを売って来たのが7月こと。塾の一週間前からそわそわ。天気予報とにらめっこしながら、22日朝はザンザンになり、出発が遅れたので高速でワッパは雨が降り、シュームレス無しの力ながら白河で降りてR289を走らせる。某雑誌で紹介された「命をかける」甲子トンネルは見当たらなかつた。甲子トンネルはトンネル内の工事と対面通行、排ガスを吸われ気持が悪い上に、物凄く向いて我慢大会です。トンネルを抜けると青空になり道路脇の案内板越しにポコポコとした七ヶ岳の姿が見えました。あーあそこまで走ると自分に言い聞かせます。会津下郷R121手前の県道347で田島に向かい、ガソリンを入れ昼食を買い集合地の七ヶ岳登山口駅へ。この駅は国道に案内看板がありません！ちよつと通り過ぎて到着。

154 ジムニー+エポの組長、WR地下鉄、TLRレイド三瓶、XR三倉、KLX125阿部、ジェベル尾形、DRゴ三浦、トリッカー金子3号、それにFM佐藤の9名？でも単車の数が合わないと思つたら、

FM佐藤さんは会津鉄道で鉄男の旅。翌日用事があるとやらでお見送りに来てくれました。佐藤さんの変わらぬ姿に宮城県人会としてホッとしました。



屋敷も終え、エポの組長を先頭に法定速度以下で荒海小学校の歩道橋から七ヶ岳林道へ舗装された立派な道をどんどん登っていきます。1422を登りながら未舗装で小休止です。すかさずうちわを扇いでいる姿？どうやらエポがオーバードライブのようです。再び七ヶ岳林道分岐までの尾根沿いを周遊し高度を上げていくと草原が現れました。振り返ると下界が小さく見え、天空のそらまると風の谷のナウシカの草原を走っているようです。心地よい風、空は青く草の緑が綺麗で写真を撮りたいけど、寺崎組は止まりません！修行です走るのです。七ヶ岳林道分岐からR289駒止トンネルまで林道を走り切り、買い出しは田島のヨークベニマルまで法定速度以下でのんびり移動です。ゆっくり走るの舗装路でタイヤを無駄に減らさないようにと組長の心遣いと思ひましよう。

154 買い出し後、本日のお宿に向けてR400で田島ダム方面へ。例によって登りは辛いエポと組長です。途中「この先の分岐まで、峠まで、先に行け！」と何度か指示され組長を追い越して先回りす

るも、ほどなく追いつきエポ速いじやんと思いました。1545 舟鼻峠手前で沢沿いの林道に入り、ゲートをかよいと越えて走っていきくと突き当たり広場に現れ本日のお宿となりました。



157 御前ヶ岳登山口の畑小屋集落から大窪林道の分岐を目指します。途中のゲートをパスした辺りです。ゴ三浦さんと阿部さんが居ません。そういえば阿部さんがキーをいじくっていたような？三瓶さんが引返してくれました。ポクは先行の組長へ状況報告です。結果はバッテリータミナルの緩みでセルが回らなかつた模様。阿部さんはキーシリンドラを疑いライト周りがバラバラに。組長のようにバラす前にシートを敷くことをしなかつた為、ネジを紛失してのついでに探したけど見つかりません。教訓、バラす前にブルーシートです。先ほどのゲート過ぎに沢水が流れ水の確保をして大窪林道と玉川林道の分岐手前の木陰で昼食です。それぞれ昨日の食材を消化しま

1710 早速台地にも乾杯、速攻で乾き物や惣菜系の料理が周り、近況を報告しながら酔い潰れてしましました。どうやら阿部さんとポクは画像の寝はん像になり極楽をさま酔つたようです。翌朝はゆっくり起き、記憶に無いがなぜか米は研いてあり、ご飯を炊いてカレーを温め、酔いを覚まし



135 昼食を終え大窪林道転石峠へと下ります。1340 冷湖の温泉で名水をとった後、顔を洗ったら気持ち良かつたです。1405 R401新鳥居峠過ぎた辺り鹿水川から舗装路の玉川林道方面へ向かいますが、肝心の玉川林道は通行止めですが、看板空き地で小休憩です。ここで阿部さんとポクが組長のエポを試乗させて頂きました。まずは小さい車体。8インチのモンキータイヤ。50cc。eなのでトルク感はないけどスルスルと走り出します。ただしブレーキが甘いことと3速ギアが抜けるのでちよつとクセがありました。ジムニーに積めるちよつとパワフルな2ストのエポのチョイスは正解と思ひました。

1452 R289山神界線の看板がある信号機に出ました。1410 ガソリン給油して山口地区のR401を直進、バックミラー越しに見えたのはロードバイクのグループが追い付き長いバイクのコンポイ状態。先頭は組長エポが法定速度！組員は千鳥走行で抜くには抜けない場面でした。



0957 野営地を後にしてゲートを通り過ぎて、組長がムムツとした顔で荷を降ろしエポの下にビニールシートを敷いてキャブをバラし始めました。前日もキャブの調子が悪かつたようで、フロート室をトントントと叩いてました。手際よくキャブを外してフロート室をそおくと覗き込み遺物の確認、次にメインジェットを空にかざして貫通状態を確認です。どうやらフロート室で異物が上り下りして悪さをしていたようです。貫通を確認後ササッと組み上げ手際よく早々に驚きました。R400の舟鼻トンネルを過ぎての下り、昭和の森

1507 買い出しを終え再度山神界線を上ります。10分ほど走ったところで、組長が単車を止めて草むらを確認したと思つたら、その背丈もある草むらにエポでアタック？して見ます。その後には組員、目線には枝や藪で背を低く構え走行ラインを見極めながら進むと広場らしき場所に出ました。カマやノコを持参の者は木を切り、無いは草をむしり、広場の開拓です。そうこうして二日目の宿です。それぞれ野営の準備を整え終えた辺りで、組長のカンパイお疲れ様で宴が始まりました。食材がぐるぐる回り、気分がいい時間阿部さんのパワフルな歌？は音量マックスで熊除け人除けになったかもしれません。そんな中、三瓶さんが渡辺美里を流したら地下鉄さんが「オレ昔ファンだった」とカミングアウトとか、誰からか登山塾しようという話があり、寺崎組登山部なんだらうか？三瓶さんが北岳に登った話から発展したのだらう。組長率いる経験者が半数という事もあり、実行してほしい企画です。その夜、天を見上げ星空満天に感動し酒が進んだ事は言うまでもありません。寝静まった夜に周囲で枝の折れる音があちこちから聞こえ少し怖かつた。

朝は組長が地下鉄さんのカミングアウトを寝ながら聞いていたとか、ポクの話をウオッチングされてました。遅く起きたゴ三浦さんはストンプが無いシエラカップが無いとみんな探して見つけた場所はゴ三浦さんのバックの中！前夜はストンプを使う料理をしてなかつたというプチャルツハイマの朝でした。

編集後記
ゴ三瓶「こーいねわれちまよー
地蔵予定の新聞作らなかつたよー
〇形「年末大会レポートは後日な
ヒラ「今回も飲みに来ましたー
ア「今回もあはれにきましたー
モリ「今回もあはれにきましたー

記 金子3号